

会派名

志翔会

支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		

区分	事由	費目金額					小計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費 地方議員研究会主催研修会受講料・振込料・旅費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	30,000
		交通費		旅費	101,120	自動車燃料費	131,336
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	森合秀行	印 出年月日	令和元年 5 月 30 日	現金出納簿 支出番号	5	合計	131,336 円

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 5

会 派 会 長 様

申請代表者氏名 森合 秀行



下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記

請求金額	101,120 円 (1人あたり 101,120 円) ※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	地方議員研究会主催研修会参加のため	
用務先	リファレンス駅東ビル (福岡市)	
内容	地域包括ケア特別講座：瀬戸恒彦講師	
	地域福祉政策の立案に向けて	5月31日 (金) 14~16時30分
	地域福祉政策の実践に向けて	6月1日 (土) 10~12時30分
期間	R1年 5月 31日 ~ R1年 6月 1日 (1泊2日)	
行程	別紙、行程表の通り	
出張(調査等)者氏名	・森合 秀行	・
	・	・
	・	・
	・	・
	・	・
	・	・
特記事項		

上記のとおり出張（調査等）を許可します。

会派会長	経理責任者		受理日	R1年 5月30日
			許可日	R1年 5月30日
			支出日	R1年 5月30日

上記金額を受領しました。

令和元年 5月30日

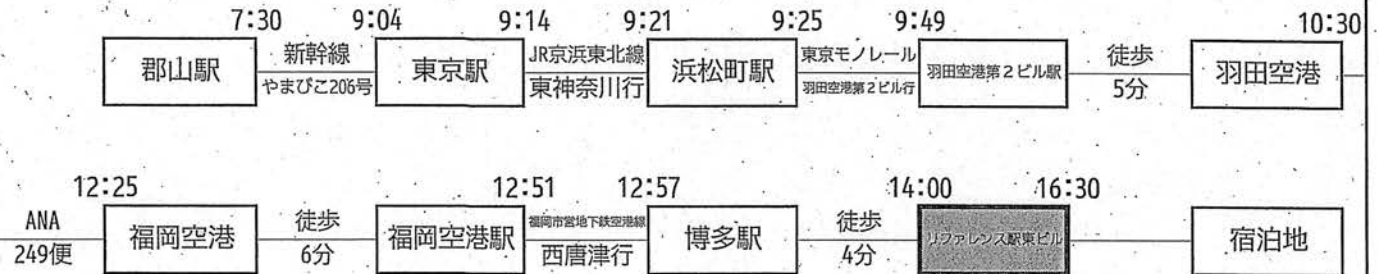
申請代表者氏名 森合 秀行



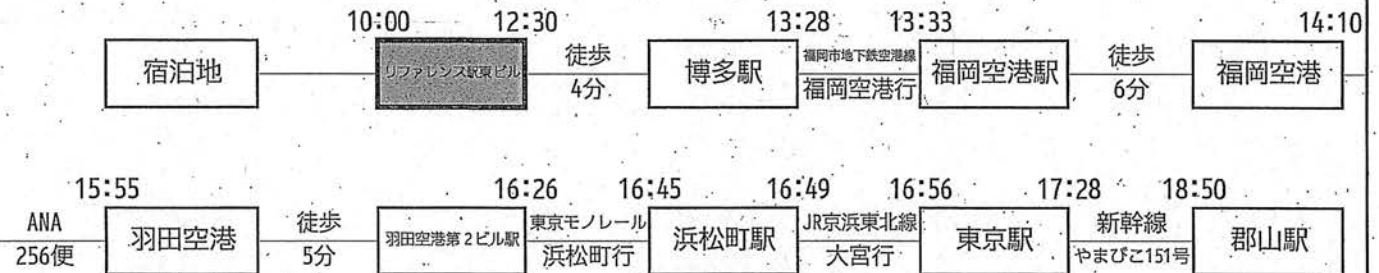
令和元年度 志翔会 行政調査行程表

1 行程

□ 1日目：5月30日（金）



□ 2日目：6月1日（土）



2 人員 1名

森合 秀行 議員

3 視察内容

- 1 令和元年5月31日（金）
【地方議員研究会】
○地域福祉政策の立案に向けて
- 2 令和元年6月1日（土）
【地方議員研究会】
○地域福祉政策の実践に向けて

4 事務局連絡先・会場

- 【事務局】地方議員研究会
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639
TEL 06-7878-6297
- 【会場】リファレンス駅東ビル
福岡県博多区博多駅東1丁目16-14

5 その他

行政調査旅費計算書

会派名 : 志翔会
 参加議員 : 森合 秀行
 日程 : 令和元年5月31日(金)～6月1日(金)
 行先 : リファレンス駅東ビル(福岡県博多区博多駅東1丁目16-14)

5月31日	郡山駅	新幹線 226.7	東京駅	JR京浜東北線 3.1	浜松町駅	東京モノレール 17.8	羽田空港第2ビル駅	徒歩 (5分)	羽田空港	ANA249便 1041.0	福岡空港	徒歩 (6分)	福岡空港駅	福岡市地下鉄空港線 3.3	博多駅
運賃	4,000		490		29,190		260		33,940						
急行料金	3,680								3,680						
グリーン	3,090								3,090						
実費									0						

6月1日	博多駅	福岡市地下鉄空港線 3.3	福岡空港駅	徒歩 (6分)	福岡空港	ANA256便 1041.0	羽田空港	徒歩 (5分)	羽田空港第2ビル駅	東京モノレール 17.8	浜松町駅	JR京浜東北線 3.1	東京駅	新幹線 226.7	郡山駅
運賃	260		28,090		490		4,000		32,840						
急行料金									3,680		3,680				
グリーン									3,090		3,090				
実費									0		0				

運賃									0	
急行料金									0	
グリーン									0	
実費									0	

交通費 80,320 80,320
 日当 3,000 × 2日 = 6,000
 宿泊費 14,800 × 1泊 = 14,800
 合計 101,120 円 × 1名 = 101,120 円














出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 5

会派会長様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。



出張（調査等）議員名

・森合 秀行			・	
・			・	
・			・	
・			・	
・			・	
・			・	

記

期 間	令和元年 5月 31 日 ～ 令和元年 6月 1日（ 1 泊 2日）				
目 的	地方議員研究会主催研修会参加のため				
	地域包括ケア特別講座：瀬戸恒彦講師 ・地域福祉政策の立案に向けて ・地域福祉政策の実践に向けて				
用 務 先	リファレンス駅東ビル（福岡市）				
行 程	別紙行程表のとおり				
内容及び成果	別紙報告書の通り				
旅費精算	受領額	101,120円	精算額	101,120円	返納額 0円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。

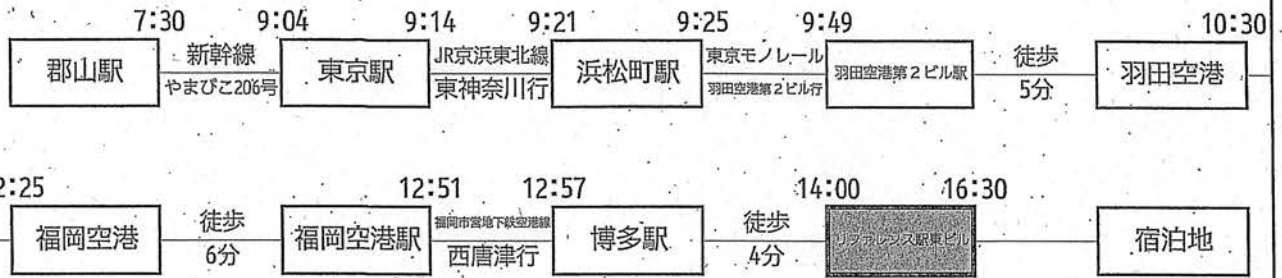
会派会長	経理責任者		受 理 日	R1年 6月 18日
			確 認 日	R1年 6月 18日
			精 算 日	R1年 6月 18日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

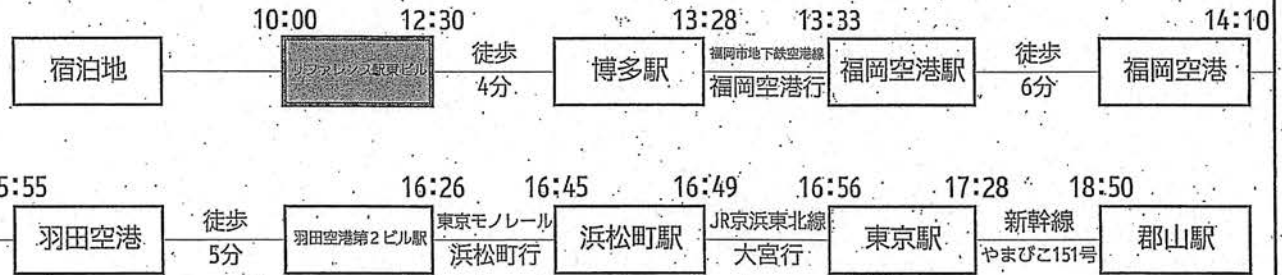
令和元年度 志翔会 行政調査行程表

1 行程

□ 1日目：5月30日（金）



□ 2日目：6月1日（土）



2 人員 1名

森合 秀行 議員

3 視察内容

- 1 令和元年5月31日（金）
【地方議員研究会】
○地域福祉政策の立案に向けて
- 2 令和元年6月1日（土）
【地方議員研究会】
○地域福祉政策の実践に向けて

4 事務局連絡先・会場

- 【事務局】地方議員研究会
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639
TEL 06-7878-6297
- 【会場】リファレンス駅東ビル
福岡県博多区博多駅東1丁目16-14

5 その他

領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

№ 048815

2019年 5月 30日

志翔会 森合行 様

金額	757280
----	--------

但し 元印 福引ANA249. 6/1 本 福引 羽引ANA256
上記の金額正に領収いたしました 解党代と12



大 宮 観 光 株 式 会 社
代表取締役 宗 像

福島県郡山市並木2丁目5-39
TEL (024) 933-8394
FAX (024) 938-3647

取 扱 者



※取扱者印の無いものは無効です

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

志翔会研修報告書

地方議員研究会主催研修会

地域包括ケア特別講座「地域福祉政策の立案に向けて」

講師 公益社団法人かながわ福祉サービス振興会理事長・瀬戸恒彦氏

日時 2019年5月31日(金) 14時～16時半

場所 リファレンス駅東ビル(福岡市)

講師の公益社団法人かながわ福祉サービス振興会理事長の瀬戸恒彦氏は、長年にわたって神奈川県庁において福祉部門で活躍し、また、国の介護保険制度の制度設計にも携わってきた福祉施策のスペシャリストであり、今回は介護保険と地域包括ケアを中心に説明を受けた。今回の研修では、今後の福祉政策の方向性と地方議員にとって必要な政策立案の考え方とその手法という2つのテーマに分けて、膨大な資料を使いながら説明を受けた。説明の冒頭、講師が令和の時代にふさわしい福祉政策の立案の必要性と今後国はあまり頼りにはできず地域にあった福祉施策が必要であり、その面において地方議員の役割は非常に大切であることを強調されていた。

最初の福祉政策の方向性では、介護保険を取り巻く環境ということで今後の65歳以上、75歳以上の高齢者の人口推移等の基礎データの説明を受けた。説明を受けて、印象的だったのは、今後ますます65歳以上の認知症患者が増加すること、65歳以上の単独世帯や夫婦のみの世帯が増加すること、またこれからは地方よりも三大都市圏といった都市部で急速に高齢者が増加していくことが気になった。また、介護保険についても要介護認定者が増える一方で介護保険料を負担していく40歳以上の人口が減っていくことも非常に気になった。

次に新しい地域包括支援体制の構築というテーマで説明を受けた。これまで、高齢者施策における地域包括ケアシステムの構築、生活困窮者に対する生活困窮者自立支援制度の創設など各制度においても支援の包括化や地域連携、ネットワーク作りを推進しており、今後とも、地域包括ケアシステムを着実に進めつつ、こうしたコンセプトの適用をさらに広げ、多様なニーズを掘り取る全世代・全対象型地域包括支援体制を構築していくことの大切さについて各種事例を挙げて説明をした。

休憩を挟んだ後に後半のテーマである政策立案の考え方とその手法について説明を受けた。最初に人生100年時代における健康長寿のための3つの柱ということでより早期からのサルコペニア予防・フレイル予防として栄養(食・口腔機能)・身体活動(運動・社会活動)・社会参加(就労・余暇活動・ボランティア)をベースに施策を展開していく視点の大切さの説明を受けた。次に福祉政策の課題を把握するための手法、把握した後の施策の立案・展開までの説明を受けて本研修を終了した。

地域包括ケア 特別講座

in 博多 / in 名古屋



瀬戸 恒彦 公益社団法人 かながわ福祉サービス振興会 理事長

講師紹介

1956年生まれ。1979年神奈川県庁入庁。1993年から福祉部福祉政策課で高齢社会対策に関する各種調査、介護保険制度の立ち上げに従事。2001年(公社)神奈川県を退職し、(社)かながわ福祉サービス振興会事務局長に就任。2002年から専務理事を歴任し、2014年6月理事長に就任。現在、シルバーサービス振興連絡協議会会長、一般社団法人かながわ福祉居住推進機構理事長、一般社団法人日本ユニットケア推進センター理事、NPO 法人神奈川県介護支援専門員協会監事、神奈川大学非常勤講師なども務める。

共著として、『評価が変わる介護サービス』法研2003、『介護経営白書』日本医療企画2006、『居宅介護支援・介護予防支援給付管理業務マニュアル』中央法規2007、『新・社会福祉士養成講座第11巻第7章』中央法規2010、『業務改善ハンドブック第1章〜4章、7章』中央法規2012、『基礎力を鍛えるコンプライアンス経営』日本医療企画2014、などがある。

14:00 ~ 16:30

地域福祉政策の立案に向けて

地方議員がいま取り組むべき課題
【基礎編】

5/31
金曜日

in博多

6/28
金曜日

in名古屋

- ・介護給付と保険料の推移
- ・新しい地域包括支援体制の施策
- ・地域共生社会の実現本部が始動
- ・効果的な介護予防策の取組にかかる先進事例の横展開
- ・地域包括ケアの深化に向けた新たな施策
- ・介護分野におけるロボットやICTの活用事例
- ・在宅医療、在宅介護の連携

10:00 ~ 12:30

地域福祉政策の実践に向けて

地方議員がいま取り組むべき施策
【実践編】

6/1
土曜日

in博多

6/29
土曜日

in名古屋

- ・地域包括ケアシステム構築へ向けた取組事例
- ・地域包括ケア制度改正の市町村の役割の変化
- ・2025年を見据えた介護保険事業計画
- ・地域包括支援センターの機能強化
- ・生活支援サービスの充実と高齢介護
- ・地域ケア会議の開催と運用
- ・地方議員の活力が地域を変える

↑ FAX 06-7878-6308 ↑

お申込みは FAX または メールにて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。
「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

メール申込み方法

mail@chihogiken.jp

FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで06-7878-6308宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ チェックください。

in博多		in名古屋	
5月31日 (金曜日)	14:00~16:30 <input checked="" type="checkbox"/> 地域福祉政策の立案に向けて 地方議員がいま取り組むべき課題 基礎編	6月28日 (金曜日)	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 地域福祉政策の立案に向けて 地方議員がいま取り組むべき課題 基礎編
6月1日 (土曜日)	10:00~12:30 <input checked="" type="checkbox"/> 地域福祉政策の実践に向けて 地方議員がいま取り組むべき施策 実践編	6月29日 (土曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 地域福祉政策の実践に向けて 地方議員がいま取り組むべき施策 実践編

お名前	(フリガナ) 森合 香行	貴議会名	郡山市議会 (1期目)
電話番号	(024) 953-7885	FAX番号	(024) 953-7885
E-mail	@		
領収証宛名	ご本人様名・その他()		
当日不参加の場合はチェックください		<input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) 音声データの無断転載等はいらないことに同意して申込みます	

開催場所 in博多 **リファレンス 駅東ビル**
2講座 | 〒812-0013 福岡市
同場所 | 博多区博多駅東1丁目16-14

開催場所 in名古屋 **名古屋ダイヤビルディング1号館**
2講座 | 〒450-0002 名古屋市
同場所 | 中村区名駅三丁目16番22号



JR博多駅 筑紫口より 徒歩4分 博多スターレーン方面へ向かい、お弁当「HOTTO MOTTO」角を右折。左側ガラス貼りのビル。(1階コインパーキング)



名古屋駅 桜通り口 徒歩3分
地下鉄出口、2番・3番より徒歩2分/地下街ユニモール2番出口から徒歩2分

受講料

1講座 15,000円(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ
事務局

地方議員研究会

TEL 06-7878-6297

FAX 06-7878-6308

メール mail@chihogiken.jp

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとご相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようにくれぐれもご注意ください。

令和元年5月28日

郡山市議会
森合 秀行 様

地方議員研究会
セミナー事務局
電話 06-7878-6297
(月～金 9時～17時)
FAX 06-7878-6308

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。

お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。

お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。

ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

- ・受講日 令和元年5月31日14:00～16:30、6月1日11:00～12:30【博多】
- ・受講料 1講座 15,000円 × 2講座 = 30,000円

※当日現金でのお支払いもお受けしております。

【受講料 お振込み口座】
楽天銀行 第二営業支店
普通 7520919
名義 (社)地方議員研究会

地域福祉政策（基礎編）

これからの福祉政策の方向

公益社団法人かながわ福祉サービス振興会
理事長 瀬戸恒彦

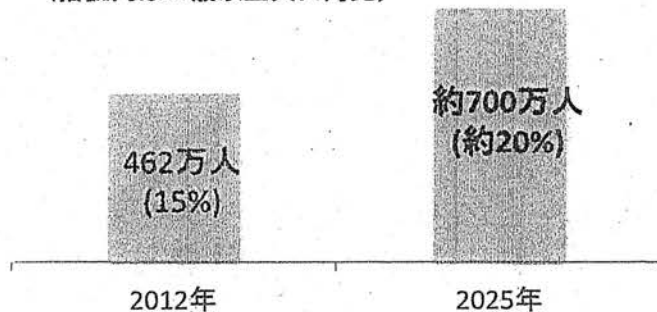
今後の介護保険をとりまく状況

- ① 65歳以上の高齢者数は、2025年には3,657万人となり、2042年にはピークを迎える予測(3,878万人)。また、75歳以上高齢者の全人口に占める割合は増加していき、2055年には、25%を超える見込み。

	2012年8月	2015年	2025年	2055年
65歳以上高齢者人口(割合)	3,058万人(24.0%)	3,395万人(26.8%)	3,657万人(30.3%)	3,626万人(39.4%)
75歳以上高齢者人口(割合)	1,511万人(11.8%)	1,646万人(13.0%)	2,179万人(18.1%)	2,401万人(26.1%)

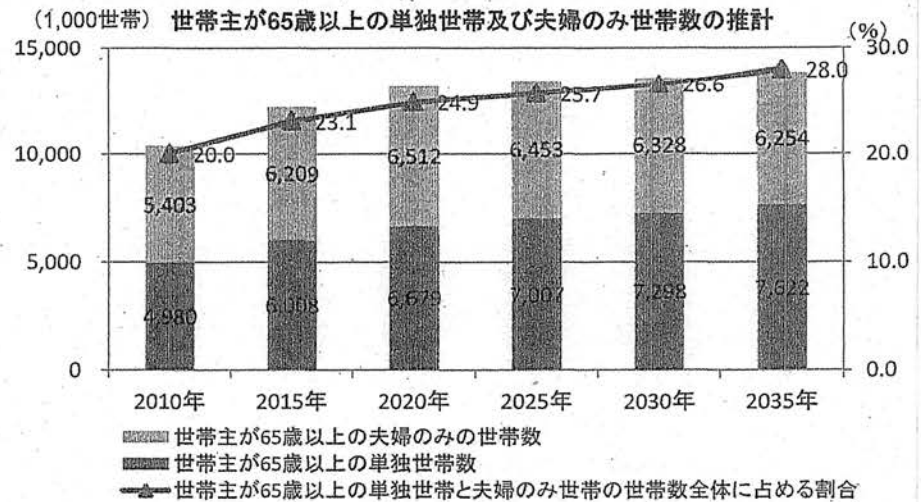
- ② 65歳以上高齢者のうち、認知症高齢者が増加していく。

(括弧内は65歳以上人口対比)



※「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」(平成26年度厚生労働科学研究費補助金特別研究事業 九州大学 二宮教授)による速報値

- ③ 世帯主が65歳以上の単独世帯や夫婦のみの世帯が増加していく



- ④ 75歳以上人口は、都市部では急速に増加し、もともと高齢者人口の多い地方でも緩やかに増加する。各地域の高齢化の状況は異なるため、各地域の特性に応じた対応が必要。

	埼玉県	千葉県	神奈川県	大阪府	愛知県	東京都	~	鹿児島県	島根県	山形県	全国
2010年	58.9万人	56.3万人	79.4万人	84.3万人	66.0万人	123.4万人		25.4万人	11.9万人	18.1万人	1419.4万人
<>は割合	<8.2%>	<9.1%>	<8.8%>	<9.5%>	<8.9%>	<9.4%>		<14.9%>	<16.6%>	<15.5%>	<11.1%>
2025年	117.7万人	108.2万人	148.5万人	152.8万人	116.6万人	197.7万人		29.5万人	13.7万人	20.7万人	2178.6万人
<>は割合	<16.8%>	<18.1%>	<16.5%>	<18.2%>	<15.9%>	<15.0%>		<19.4%>	<22.1%>	<20.6%>	<18.1%>
()は倍率	(2.00倍)	(1.92倍)	(1.87倍)	(1.81倍)	(1.77倍)	(1.60倍)		(1.16倍)	(1.15倍)	(1.15倍)	(1.53倍)

志翔会研修報告書

地方議員研究会主催研修会

地域包括ケア特別講座「地域福祉政策の実践に向けて」

講師 公益社団法人かながわ福祉サービス振興会理事長・瀬戸恒彦氏

日時 2019年6月1日(土) 10時～12時半

場所 リファレンス駅東ビル(福岡市)

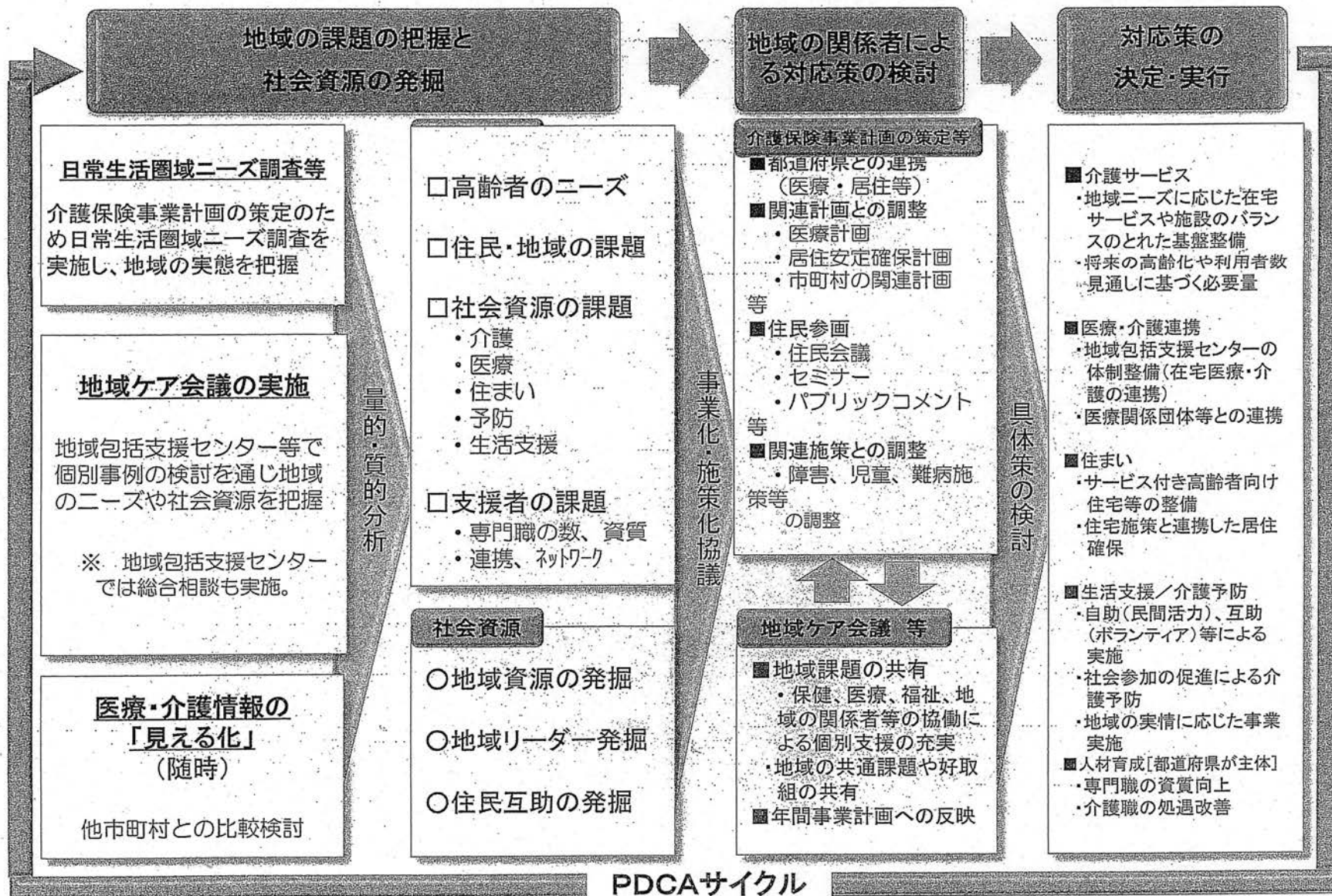
地方議員研究会主催の地域包括ケア特別講座「地域福祉政策の実践に向けて」は、前日の基礎編と同じく講師は、公益社団法人かながわ福祉サービス振興会理事長・瀬戸恒彦氏だった。講義の最初では、なぜあなたは地方政治家になったのか、地域の課題とその解決に向けてどのように考えているのか、この2点について15分程度時間をとって各自意見を述べる時間があった。ここでは、統一地方選が終わったばかりで、4月に議員になったばかりで地域包括ケアが何かもよくわからない参加者やすでに議長も経験し7期以上というようなベテラン議員まで幅広く参加しており、それぞれの立場から意見を出していた。その後、地域包括ケアシステムの着実な推進という内容で市町村における地域包括ケアシステム構築のプロセスとして、取り組み体制の構築、課題の把握、地域ケア会議の開催、住民の積極的参加、地域支援事業充実の進め方について、最新の動向に触れながら説明を受けた。特に印象に残った点としては、団塊の世代の多くが後期高齢者に突入する2025年を見据えた介護保険事業計画の策定が必要であるといった長期的な視点に立った事業計画の必要性を感じた。さらに、市町村による新しい地域づくりの推進ということで、市町村が中心となって生活支援メニューと介護予防の充実のためのメニューをそれぞれ企画・立案するためのコーディネーターの重要性について触れていた。また、先ほど述べた2つのメニューの具体的な内容として、多様な通いの場の例としては、サロン、住民主体の交流の場、コミュニティカフェ、認知症カフェ、ミニデイサービス、体操教室、運動・栄養・口腔ケア等の教室などを、多様な生活支援の例としては、ゴミ出し、洗濯物の取り入れ、食器洗い、配食、見守り、安否確認などを挙げていた。次に、生活支援サービスの内容をさらに深く掘り下げて説明するため、女性と高齢者の活用による生活支援サービスの充実という内容で説明を受けた。単身世帯等が増加し、支援を必要とする軽度の高齢者が増加する中、生活支援の必要性が増加している。そのため、ボランティア、NPO、民間企業、協同組合等の多様な主体が生活支援サービスを提供することが必要であると解説していた。最後に、活力ある地域づくりに向けて大切なこととして、行政の縦割りの仕組みを排除して、福祉・医療・住宅・地域振興の各施策の横断的に連携する公民連携の仕組みを創出する大切さとそのために必要な地域の社会資源の把握の大切さを力説して講義を閉じた。

地域福祉政策（実践編）

実践するために

公益社団法人 かながわ福祉サービス振興会
理事長 瀬戸恒彦

市町村における地域包括ケアシステム構築のプロセス（概念図）



支出明細書兼支出証明書

支出番号 5

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	<input checked="" type="checkbox"/> 2 研修費	3 広報費	4 広聴費		出席者負担金・会費 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	地方議員研究会主催研修会 受講料				
内 容	地域包括ケア特別講座：瀬戸恒彦講師 リファレンス駅東ビル(福岡市)				
	地域福祉政策の立案に向けて 5月31日(金) 14~16時 <u>30分</u>				
	地域福祉政策の実践に向けて 6月1日(土) 10~12時 30分				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
R1年 5月29日	地方議員研究会		30,000円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 森合 秀行					



領収書及び料金内訳明細書等貼付欄 原本

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
01-05-29	82443	カート送金
記号	番号	

取扱番号	お取引金額	
N233	*30,000	
	残高	
楽天銀行 第二営業支店 普通 7520919 シヤ)チホウキ インケンキユウカイ		
送金料金 *216円		
振込予定日 01-05-29		
モリアイ ヒテ ヌキ		

ご利用いただきましてありがとうございました。

—— ゆうちょ銀行 ——

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
01-05-29	82443	カート送金
記号	番号	

取扱番号	お取引金額	
N233	*30,000	
	残高	
楽天銀行 第二営業支店 普通 7520919 シヤ)チホウキ インケンキユウカイ		
送金料金 *216円		
振込予定日 01-05-29		
モリアイ ヒテ ヌキ		

ご利用いただきましてありがとうございました。

—— ゆうちょ銀行 ——

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

地域包括ケア 特別講座

in 博多 / in 名古屋



せと つねひこ
瀬戸 恒彦 公益社団法人 かながわ福祉サービス振興会 理事長

講師紹介

1956年生まれ。1979年神奈川県庁入庁。1993年から福祉部福祉政策課で高齢社会対策に関する各種調査、介護保険制度の立ち上げに従事。2001年(公社)神奈川県を退職し、(社)かながわ福祉サービス振興会事務局長に就任。2002年から専務理事を歴任し、2014年6月理事長に就任。現在、シルバーサービス振興連絡協議会会長、一般社団法人かながわ福祉居住推進機構理事長、一般社団法人日本ユニットケア推進センター理事、NPO 法人神奈川県介護支援専門員協会監事、神奈川大学非常勤講師なども務める。

共著として、「評価が変える介護サービス」法研2003、「介護経営白書」日本医療企画2006、「居宅介護支援・介護予防支援給付管理業務マニュアル」中央法規2007、「新・社会福祉士養成講座第11巻第7章」中央法規2010、「業務改善ハンドブック第1章～4章、7章」中央法規2012、「基礎力を鍛えるコンプライアンス経営」日本医療企画2014、などがある。

14:00～16:30

地域福祉政策の立案に向けて

地方議員がいま取り組むべき課題
【基礎編】

- ・介護給付と保険料の推移
- ・新しい地域包括支援体制の施策
- ・地域共生社会の実現本部が始動
- ・効果的な介護予防策の取組にかかる先進事例の横展開
- ・地域包括ケアの深化に向けた新たな施策
- ・介護分野におけるロボットやICTの活用事例
- ・在宅医療、在宅介護の連携

5/31
金曜日

in 博多

6/28
金曜日

in 名古屋

10:00～12:30

地域福祉政策の実践に向けて

地方議員がいま取り組むべき施策
【実践編】

- ・地域包括ケアシステム構築へ向けた取組事例
- ・地域包括ケア制度改正の市町村の役割の変化
- ・2025年を見据えた介護保険事業計画
- ・地域包括支援センターの機能強化
- ・生活支援サービスの充実と高齢介護
- ・地域ケア会議の開催と運用
- ・地方議員の活力が地域を変える

6/1
土曜日

in 博多

6/29
土曜日

in 名古屋

↑ FAX 06-7878-6308 ↑

お申込みは FAX または メールにて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。
「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

メール申込み方法

mail@chihogiken.jp

FAX申込み書

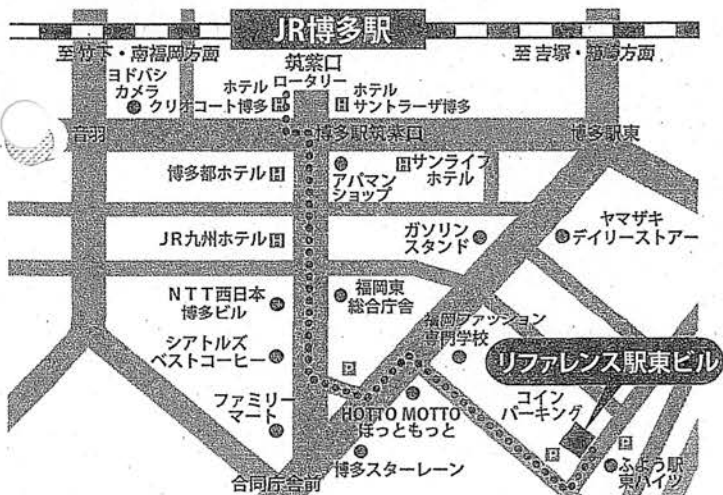
申込書に明記の上、FAXで06-7878-6308宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ チェックください。

in 博多	
5月31日 (金曜日)	14:00~16:30 <input checked="" type="checkbox"/> 地域福祉政策の立案に向けて 地方議員がいま取り組むべき課題 基礎編
6月1日 (土曜日)	10:00~12:30 <input checked="" type="checkbox"/> 地域福祉政策の実践に向けて 地方議員がいま取り組むべき施策 実践編

in 名古屋	
6月28日 (金曜日)	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 地域福祉政策の立案に向けて 地方議員がいま取り組むべき課題 基礎編
6月29日 (土曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 地域福祉政策の実践に向けて 地方議員がいま取り組むべき施策 実践編

名前	(フリガナ) <u>モリイ ヒロユキ</u> <u>森内 秀行</u>	貴議会名	<u>郡山市議会</u> (1. 期目)
電話番号	(024) 953 - 7885	FAX番号	(024) 953 - 7885
E-mail	@		
領収証宛名	ご本人様名・その他()		
当日不参加の場合はチェックください		<input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) 音声データの無断転載等是不しいことに同意して申込みます	

開催場所 **in 博多** リファレンス駅東ビル
2講座 | 〒812-0013 福岡市
同場所 | 博多区博多駅東1丁目16-14



JR博多駅 筑紫口より 徒歩4分 博多スターレーン方面へ向かい、お弁当「HOTTO MOTTO」角を右折、左側ガラス貼りのビル。(1階コインパーキング)

開催場所 **in 名古屋** 名古屋ダイヤビルディング1号館
2講座 | 〒450-0002 名古屋市
同場所 | 中村区名駅三丁目16番22号



名古屋駅 桜通り口 徒歩3分 地下鉄出口、2番・3番より徒歩2分/地下街ユニモール2番出口から徒歩2分

受講料 1講座 15,000円(税込)
受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。
※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問い合わせ 事務局
TEL 06-7878-6297
FAX 06-7878-6308
メール mail@chihogiken.jp
〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようくれぐれもご注意ください。

支出明細書兼支出証明書

支出番号 5

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		振込料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	地方議員研究会主催研修会受講料の振込料				
内 容	地域包括ケア特別講座：瀬戸恒彦講師 リファレンス駅東ビル(福岡市)				
	地域福祉政策の立案に向けて 5月31日(金) 14~16時30分				
	地域福祉政策の実践に向けて 6月1日(土) 10~12時30分				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
R1年 5月29日	ゆうちょ銀行		216 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 森合 秀行					



領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
01-05-29	82443	カート送金
記号	番号	
*****	[REDACTED]	
取扱番号	お取引金額	
N233	*30,000	
	残高	
	[REDACTED]	
楽天銀行 第二営業支店 普通 7520919 シヤチホウキ インケンキエウカイ		
送金料金	*216 円	
振込予定日	01-05-29	
モリアイ ヒテキ		

※原本は、出資者負担金、全費
の印を貼付

ご利用いただきましてありがとうございました。

ゆうちょ銀行

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。